ニッポン美人化計画

Text: Ryoko Kobayashi

MAKE-UP: UDA

MISSION
82
2017.3

PHOTO: Kisimari (W)
STYLING: Ayaka Endo
HAIR: KANADA (lake tajo)

「日本人には、日本的な感覚のメイクこそ映える」。そんなUDAさんの考え方を投影した仕上がりに注目。

ワンピース ¥38,000(クローゼット | H3O ファッションビューロー)/ピアス＊スタイリスト私物

今月のミューズが生まれるまで

山田梨奈さん
「log」美容師
2017. 1. 14 at Shirokanedai
Photo: UDA

「このところ、僕にとって魅力的に見えるのが、日本的な感覚を大切にしている人。たとえば、四季の移り変わりや昔ながらの風習をきちんと知っている。そんな雰囲気を感じられるメイクが素敵だと思うんです」（UDAさん）

今回のモデル、山田さんのように、オシャレな人にこそ、トライしてもらいたいそう。

「間もなく迎える桃の開花を意識して、ピンクを使ってみました。目元にパッと花が咲いたように、目頭から広げつつ、睫毛やリップにも同系色を」（UDAさん）

もちろん、いつものように、本人になじませる工夫も。

「明るい髪色に対して眉色はカラーリングしていないところに、彼女のこだわりがあるのかなと。そこを崩さないようにしつつ、目元のピンクと相性の良いグレーに」（UDAさん）

普段いろんなメイクを試すのが好き、という山田さんも、「このアイデアは初めてだけど、新鮮！」と気に入ってくれました。

ベースは、素肌の透明感をキープすべく薄くつくりながら、ピンクのチーク(4)で自然な血色をプラスする。眉は毛を染めるように淡いグレーのマスカラを塗り、同色のペンシルで形を整える。目元はピンクの濃淡2色のアイシャドウ(5)を使用。チップを使い、まずは濃いピンクを上下瞼の目頭から目尻に向かって広げる。さらに下瞼の涙袋の目尻寄り半分に淡いピンクを塗る。睫毛は上だけにアイシャドウと同系色(1)を。唇は、淡く染まるようにつくシアーなピンクの口紅(3)を、リップブラシを使って丁寧に塗る。ネイルは、全体的に“和風”に寄りすぎないようシルバー(2)をセレクト。全体にペタッと塗らずに、丸いドット状に入れ、軽やかに。

5　4　3　2　1

1: ピンクとパープル。ルナソル アクアカラーリングマスカラ #EX01 ¥3,000＊限定発売中(カネボウ化粧品)
2: ホワイトマットのラメ入り。ネイルホリック GY050 ¥360＊2/16発売、編集部調べ(コーセーコスメニエンス)
3: とろけるような感触。ヴォリュプテ ティントインバーム #11 ¥4,300(イヴ・サンローラン・ボーテ)
4: 専用スポンジ付きで肌なじみも◎ フェイスポップ クリーミィチークス #03 ¥3,200＊限定発売中(RMK Division)
5: ピンクニュアンスの3色セット。アイカラー トリオ #003 ¥3,800、コンパクト #015 ¥1,000＊共に限定発売中(ポール&ジョー ボーテ)

UDA

メイクアップアーティスト。雑誌・広告のファッション&ビューティ、女優やアーティストを担当するほか、舞台のメイクプランニングも手がける。本企画ではモデルハントからディレクションまで全体を統括。緻密な理論に基づく技は日々進化中。

美人化モデル募集中　ページに登場してくれるモデルさんを募集しています！ お名前・住所・電話番号・年齢・職業・一言メッセージと、すっぴん&お気に入りの服を着たスナップ(上半身)各1枚をメールでお送りください。ginza.bijinka@gmail.com